

養老警察署からのお知らせ

日の入り後1時間に人対車両事故が多発

年末には、日没時間の早まりと比例して、夕暮れどきから夜間にかけて事故が多発する傾向にあり、特に死亡・重傷事故の3割超を人対車両事故が占めています。

◆運転者の皆さまへ

◎早めのライト点灯

日没30分前を目安に、早めにライトを点灯させましょう。

◎ハイビームの活用

夜間、先行車や対向車がない場合はハイビームを活用し、歩行者や自転車を早めに発見できるようにしましょう。

◆歩行者の皆さまへ

◎「明るい服装」と「反射材」着用の徹底

夕暮れ時や夜間に外出する際は、明るい服装で、必ず反射材を身につけましょう。

◎「止まる」「見る」「待つ」「確かめる」の徹底

道路を横断するときは一度立ち止まり、左右の安全を確実に確認しましょう。

ゆく年くる年 みんなで守ろう 地域の安全

安全で平穏な明るい新年を迎えていただくため、12月11日(木)から令和8年1月5日(月)まで「令和7年度年末年始地域安全運動」が実施されます。期間中は、地域住民・自治体・警察・関係機関が一体となり、犯罪や事故の未然防止、被害の拡大防止に向けた取り組みが行われます。特に、①県民の身近で発生する犯罪の被害防止、②特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止、③子どもや女性の犯罪被害防止に努め、パトロールや街頭啓発などを行います。

■不審な電話があったら一人で判断せず、家族や警察に相談しましょう。

■声掛けやつきまといを防ぐため、地域で子どもや女性を見守りましょう。

■岐阜県警察防犯アプリを活用しましょう。「犯罪情報の地図表示」「警察署、交番、駐在所のルート確認」「防犯ブザー」などの機能が利用できます。

問 養老警察署 ☎34-0110

12月3日から9日は「障がい者週間」です

障がいや障がいのある人に対する国民の関心と理解を深めるとともに、障がいのある人が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加することを促進するため、12月3日から9日を「障がい者週間」として定め、啓発行事が全国的に展開されています。この週間をきっかけとして、誰もが社会に参加できる共生社会の実現を目指し、障がいについての理解を深めましょう。

問 健康福祉課 ☎32-1105

12月1日は「世界エイズデー」～HIVには予防、早期発見、早期治療が有効です～

エイズの原因はHIVと呼ばれるウイルスです。HIVに感染すると、数週間後にのどの痛みなど風邪に似た症状がでる人もいますが、ほとんどの場合は気付きません。しかし、体の中では変化が起き、感染後6週から8週くらい経過すると、血液中にHIVに対する抗体ができます。このように、感染していても特別な自覚症状の現れない状態が平均10年くらい続きます。つまり、検査をしなければ感染しているとわからないため、本人も気が付かないまま、他の人にうつしてしまう可能性があります。

現在までのところ、エイズの完全な治療薬はありませんが、感染していても症状が出ていない時から医療機関で治療や指導を受ければ、エイズの発病を遅らせることができます。

現在、岐阜県内の保健所ではHIV抗体検査を受けることができます。(完全予約制)検査を受けてみようかなと思った人は、保健所にご連絡いただき、検査日時をご確認のうえで予約してください。無料かつ匿名(氏名、住所、電話番号などは聞きません)で、行っています。

問 申 西濃保健所 ☎73-1111(内線276)